SPACE ISAC

会員案内

世界の宇宙資産を共に守る

Space ISAC（宇宙情報共有分析センター）は、宇宙分野における国際的な情報共有・分析組織です。4大陸5つのハブ、24時間365日のグローバル・ウォッチセンター、そして宇宙システムを構築・打上げ・運用する組織が、ミッションを共同で守ります。

- 会員組織 120
- 17か国
- グローバルハブ 5
- 政府・機関パートナー 36



SPACE INFORMATION SHARING AND ANALYSIS CENTER

米国コロラド州コロラドスプリングス · SPACEISAC.ORG

2026年10月改訂

会員に関するお問い合わせ · INFO@SPACEISAC.ORG

宇宙分野の集団防衛

Space ISACは、宇宙分野に特化した唯一の国際的・業界主導のISAC（情報共有分析センター）です。衛星事業者、打上げ事業者、大手システム企業、スタートアップ、研究所、大学からなる会員が、脅威情報を共有し、脆弱性開示を調整し、商業・民生・同盟国政府の関係者とともに集団防衛を築いています。米国の国家ISAC評議会（National Council of ISACs）のメンバーであり、欧州ISAC評議会（European Council of ISACs）にも参加しています。

120
会員組織

17
会員・パートナー国

24/7
グローバル・ウォッチセンター（5ハブ）

1,000+
週あたりの機械間（M2M）共有インジケーター

ミッションを支える3つの言葉

インテリジェンス

産業界と政府から集まる、宇宙に特化したグローバルな脅威情報を120の会員組織で共有します。私たちが共有するもの。

レジリエンス

宇宙システムのセキュリティプログラムに運用上の情報共有を組み込み、会員が混乱を予測し、耐え、回復できるようにします。会員が得るもの。

信頼

審査を経た保護された環境により、同盟国・パートナー間で率直かつ運用に直結する情報交換を可能にします。共有を可能にするもの。

共通のニーズから生まれた組織

2017
構想
Science & Technology Partnership Forumが、サイバーセキュリティと宇宙のコミュニティにおける情報共有の空白を指摘。

2018
発表
4月、第34回スペースシンポジウムで構想を発表。

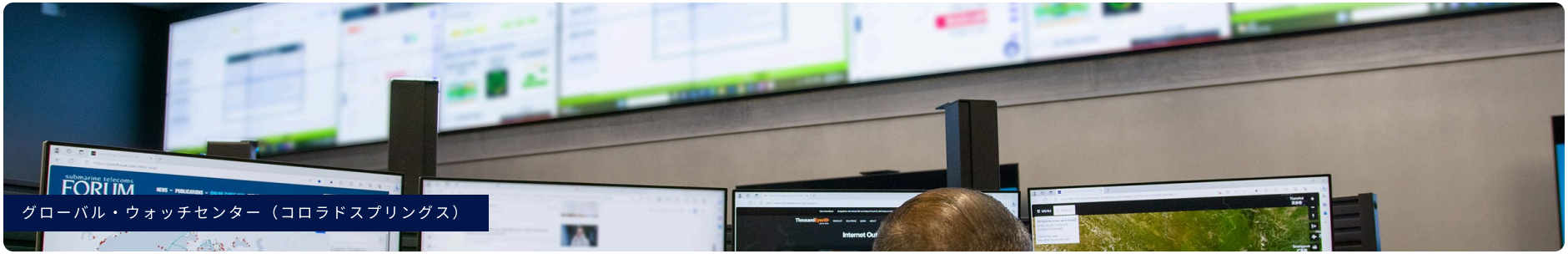
2019
設立
4月、Space ISACを設立。本部はコロラド州コロラドスプリングス。

2020
米国での承認
National Council of ISACsに正式メンバーとして加盟。

2023
欧州での承認
European Council of ISACsに参加。

2026
グローバルな現在
4大陸5つのハブ、24時間365日のグローバル・ウォッチセンター、そしてNATO、英国宇宙庁から韓国空軍、JAXAに至る同盟国パートナー。

業界が脅威に共同で対処する場



グローバル・ウォッチセンター（コロラドスプリングス）

Space ISACは、地上・リンク・宇宙・打上げ・利用者の各セグメントにわたり、宇宙システムの脆弱性・インシデント・脅威に関する情報を集約する業界の中核であり、事業者、大手企業、スタートアップ、研究所、政府機関がそれらに共同で対処する場です。

グローバル・ウォッチセンター

アナリストがサイバー脅威、電波干渉、宇宙天気、軌道上の脅威を24時間監視し、日次・週次サマリー、アドバイザリーとアラート、エグゼクティブ向け脅威ブリーフを会員に提供します。週1,000件以上の機械間インジケーターを共有。四半期ごとの公開レポート（TLP:CLEAR）を発行し、会員にはTLP:AMBERおよびTLP:REDの報告を提供します。

訓練と演習

宇宙ミッション、地上システム、サプライチェーンへの攻撃に備える机上演習、ワークショップ、講座。会員は無料または割引で参加でき、2027年にはSpace Resiliency Crosstalk Seriesが始まります。

脆弱性ラボとテストベッド

サイバー脆弱性ラボが宇宙技術の技術的セキュリティ評価を行い、Space Innovation Test BedとProving Groundでは、会員が現実的な宇宙システム環境で能力を提案・検証・試験できます。

協働グループ

サプライチェーンやxBOMから量子、AI/ML、シスルナ運用、宇宙ガバナンスまで、会員主導の11のワーキンググループ、関心コミュニティ、タスクフォース、アフィニティグループ、ウォッチセンター・スタンドアップ。実務者が業界の共通見解を形成します。

Value of Space Summit（VOSS）

2020年から毎年開催する、会員・政府パートナー・国際的な同盟国の集まり。第8回は2027年8月30日〜9月2日、コロラドスプリングスで開催。会員は会員区分に応じた無料パスで参加できます。

情報共有ポータル

報告、開示、会員間の議論が行われるセキュアなプラットフォーム。コンテンツはTLP（Traffic Light Protocol）のマーキングで管理され、会員が共有した情報は意図した範囲にとどまります。

> 「Space ISACの枠組みは、宇宙産業が自らのミッションと、重要な国家インフラに提供するかけがえのないサービスを、共同で保護・防衛するための条件を生み出しました。」
>
> KEV JONES · CGI セキュア宇宙システム担当ディレクター

5つのハブ、17か国、36の政府・機関パートナー

グローバルハブ

宇宙システムへの脅威は国境を越えます。Space ISACは各地域のハブを通じて、情報を共有し、演習を実施し、会員をそれぞれの時間帯で結集します。一つの会員資格で、世界中とつながります。

米国（本部）
コロラドスプリングス — 本部およびグローバル・ウォッチセンター

カナダ
カナダ・グローバルハブ

日本
日本グローバルハブ

オーストラリア
オーストラリア・グローバルハブ

英国
英国グローバルハブ

政府・機関パートナー

米国

- サイバーセキュリティ・インフラセキュリティ庁（CISA）
- 米宇宙コマンド（U.S. Space Command）
- 米宇宙軍（U.S. Space Force）
- 米空軍 · 空軍研究所（AFRL） · 米空軍士官学校
- NASA
- 国務省 · 商務省
- 連邦捜査局（FBI）
- 連邦航空局（FAA）
- 国家偵察局（NRO）
- 国家地理空間情報局（NGA）
- ミサイル防衛庁（MDA）
- 国家サイバー局長室（ONCD）
- 国家宇宙会議 · IC商業宇宙会議

同盟国・国際機関

- NATO宇宙戦域コンポーネント
- 英国宇宙庁 · 英国民間航空局
- 宇宙航空研究開発機構（JAXA）
- 経済産業省（METI）
- 韓国空軍（ROK Air Force）
- フランス国立宇宙研究センター（CNES） · フランス宇宙軍
- ドイツ連邦情報セキュリティ庁（BSI）
- カナダ通信保安局（CSE）
- オーストラリア・サイバー協働センター
- イスラエル宇宙庁 · 台湾宇宙庁
- ギリシャ・デジタルガバナンス省

業界団体

- National Council of ISACs
- European Council of ISACs
- Global Resilience Federation
- National Security Space Association
- American Institute of Aeronautics and Astronautics

創設会員

The Aerospace Corporation · Booz Allen Hamilton · Deloitte · Johns Hopkins APL · Kratos · L3Harris · Lockheed Martin · MITRE · Northrop Grumman · Purdue University · SES · Space Dynamics Laboratory · UCCS

組織の規模に応じた会員区分

宇宙システムを構築・打上げ・運用・保護・研究する組織に開かれています。政府機関はパートナーとして参加します。すべての区分に、グローバル・ウォッチセンターの報告、情報共有ポータル、協働グループ、脆弱性開示と業界レポート、Value of Space Summitの参加パス、会員ディレクトリが含まれます。区分による違いは、アカウント数・パス数・提案枠です。年会費は米ドル建てです。

ファウンディング

$100,000

最上位の会員区分

- Space ISAC理事会の理事席
- 情報共有ポータル アカウント 25
- Value of Space Summit パス 10
- 訓練講座 無料
- テストベッド提案枠 6 · テストベッド/Proving Groundサービス 6
- リエゾン・フェローズプログラム参加 5
- 協働グループ参加 無制限
- 運営委員会への参加
- 戦略アドバイザリーサービス
- 新規・既存会員ともに申込可能

企業会員

$50,000

プラチナ

- 情報共有ポータル アカウント 15
- Value of Space Summit パス 5
- 訓練講座 無料
- テストベッド提案枠 5 · サービス 4
- リエゾン・フェローズ参加 3
- グローバル・ウォッチセンターへのアナリスト派遣
- カスタム脅威シナリオ
- 運営委員会 · 協働グループ無制限
- 戦略アドバイザリーサービス

企業会員

$25,000

ゴールド

- 情報共有ポータル アカウント 5
- Value of Space Summit パス 3
- 訓練講座 50%割引
- テストベッド提案枠 4 · サービス 3
- リエゾン・フェローズ参加 2
- グローバル・ウォッチセンターでの能力紹介
- 協働グループ無制限
- 戦略アドバイザリーサービス

企業会員

$10,000

シルバー

- 情報共有ポータル アカウント 2
- Value of Space Summit パス 2
- 訓練講座 25%割引
- テストベッド提案枠 3 · サービス 2
- リエゾン・フェローズ参加 1
- 協働グループ無制限

中小企業

$5,500

スモールビジネス・プラス

- ポータル アカウント 1 · VOSSパス 1
- 訓練講座 25%割引
- 提案枠 2 · サービス 1

年間売上高 500万〜2,000万米ドル

中小企業

500万米ドル未満

年間売上高

特別料金についてお問い合わせください。年間売上高が500万米ドル未満の企業には、組織の状況に応じた料金をご案内します。

info@spaceisac.org

研究機関

$5,500

研究所

- ポータル アカウント 1 · VOSSパス 3
- 訓練講座 25%割引
- 提案枠 3 · サービス無制限
- 協働グループ無制限

学術機関

$4,500

大学

- ポータル アカウント 1 · VOSSパス 5以上
- 訓練講座 25%割引
- 提案枠 3 · サービス無制限
- フェローズプログラム参加 無制限

記載のない区分や複数組織での加入をご希望の場合は、info@spaceisac.org までご相談ください。理事会の承認により個別の構成が可能です。

申込からオンボーディングまで

入会は申込制で、審査を経て承認されます。多くの組織は、申込から数週間でオンボーディングに進みます。日本グローバルハブでは、英語・日本語のどちらでもお問い合わせいただけます。

01
オンラインで申込

spaceisac.org/membership の会員申込フォームから、組織の概要と事業分野をお知らせください。

02
審査

事務局が参加資格と適切な会員区分を確認し、すべての申請者に求められるスクリーニングを行います。

03
契約と年会費

会員契約に署名し、年会費をお支払いいただきます。

04
オンボーディング

ポータルアカウントを発行し、担当者へのブリーフィングを行い、協働グループをご紹介します。

参加できる組織

- **事業者・インテグレーター** 衛星の所有・運用事業者、打上げ事業者、地上セグメント事業者、およびそのシステムを構築する大手企業・インテグレーター。
- **中小企業・新興企業** 宇宙および宇宙セキュリティの能力を開発するスタートアップや中小企業。大手企業と同じ情報を得られます。
- **セキュリティ・インテリジェンス企業** 宇宙分野にサービスを提供するサイバーセキュリティ、脅威インテリジェンス、レジリエンス企業。
- **研究所・大学** 宇宙セキュリティの研究、人材育成、テストベッドを推進する国立研究所、研究センター、大学。

会員の声

> 「中小企業として、世界の大手組織への露出とアクセスは、当社と技術の発展に大きな価値をもたらしました。」
>
> DARRIN C. LEE, J.D. · NVIRTUA INTERNATIONAL 共同創業者・パートナー

> 「Space ISACへの加入は、宇宙インフラとミッションを守る国際的な取り組みに、イタリアと欧州の専門知識をもたらす機会です。」
>
> LUIGI MARTINO · DAMOTECH CEO

info@spaceisac.org

会員に関するお問い合わせ · Space ISAC, 3650 N Nevada Ave, Colorado Springs, CO 80907, USA · +1 (888) 573-1725 · spaceisac.org · 日本語案内: spaceisac.org/hub-japan

INTELLIGENCE | RESILIENCE | TRUST